



## 第一回コミュニティスクール運営委員会

コミュニティスクールとは、保護者や地域住民が学校運営に参画して、地域と一体で子どもを育てる仕組みです。法律に基づく制度で、学校の方針への意見や承認、地域からの支援を通じて「地域とともにある学校づくり」を進めていくものです。



令和8年6月18日(木)

- 1 授業参観 13時50分～14時35分
- 2 コミュニティスクール運営委員会  
14時50分～15時45分

- ① 学校長挨拶
- ② CS 運営委員委嘱
- ③ CS 運営委員長ご挨拶
- ④ 自己紹介
- ⑤ 教育計画について
- ⑥ 学校の様子について
- ⑦ 学校自己評価について
- ⑧ 意見交換
- ⑨ 学校長御礼の言葉

地域や保護者を代表して、本年度は10名の方を運営委員として委嘱いたしました。皆様からは、参観していただいた授業も含め、児童の意欲的な取組についてお褒めの言葉をいただきました。改めて、地域や保護者の皆様の温かく力強いご支援が、本校や子どもたちの学びや成長を支えてくださっていることを実感しました。今後も、いただいた貴重なご意見やご要望を生かし、「地域とともにある学校づくり」を一層進めてまいります。

## 全校引き渡し訓練、ありがとうございました

19日(金)の「全校引き渡し訓練」実施に際し、ご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。おかげさまで、私たち教職員にとっても貴重な訓練となりました。万が一の有事の際は、今回の訓練で得られた成果と課題を生かしたいと思っておりますので、よろしくをお願いします。



# 第一回メディアコントロール・チャレンジ週間(18日~24日)

～メディアコントロールができる児童の育成～

## 使いすぎに注意！メディア時間で失われるものは？

### 脳の機能

思いやり、我慢、集中、感情のコントロールなど、人間らしさをつかさどる『前頭前野』と呼ばれるところがあります。メディアを長時間使用していると、前頭前野の働きがわるくなると言われています。前頭前野がうまく働かないと、**自分の思い通りじゃないと気がすまない、気持ちを抑えることができない**、などにつながっていきます。

### 視力

ネットやゲームを「近距離で」「長時間」行うことで、目の筋肉が緊張し、固まってピントを合わせる力が弱まり、**視力が低下**します。一度視力が低下してしまうと、元に戻すことは難しいです。ネットやゲームの時間を減らし、外遊びの時間を作りましょう。

### 睡眠時間

夜にパソコンやスマホ画面から発せられる、ブルーライトを浴びると、脳が昼間と勘違いして**体内の時計を狂わせ眠れなくなります**。

### 体力

外遊びやスポーツの機会が減り運動不足になると**体力が低下**します。筋力や持久力、柔軟性の低下は姿勢を保つことが苦手になったり、けがが起きやすくなったりします。また、**体力低下は、病気やストレスに対する抵抗力や、気力や意欲の低下にもつながります**。

### コミュニケーション能力

人と表情を見ながら会話をする機会が減少すると、**相手の気持ちを考えながら言葉を選んだりする力が十分に身につかず、トラブルの元にもなります**。特に、小中学生では感情が鈍化し、喜怒哀楽が上手に表せなくなることもあります。

## 「あいさつ旬間(8~19日)」終わりました…が

2週間の『あいさつ旬間』が終わりました。「相手意識をもって、元気な気持ちのよいあいさつを自分からできるようになる」ことをねらいとしました。期間中の具体的な活動として、「児童会役員による呼びかけと各クラスのためあて決め」「あいさつパワーアップシール大作戦」「校長講話(11日)」を行いました。

あいさつをすると、「その場の雰囲気明るくなる」「コミュニケーションのきっかけとなる」「相手が自分に良い印象を持ってくれる」等のメリットがあります。旬間は終わりましたが、私たち大人が「あいさつの見本」となれるよう、家庭と学校で連携していきましょう。